

# 電子ペーパーを用いた大型サイネージの開発

*Bringing Electronic Paper to the World*

E Ink電子ペーパーの表示原理  
マイクロカプセル型電気泳動方式

2009年5月 凸版印刷株式会社

TOPPAN

E·INK

## 表示媒体としての電子ペーパー

「光る」表示 (動画向き)	LED ブラウン管 プラズマ 液晶※	厚い 消費電力大	ディスプレイでも紙でもない、新しい表示
発光型			
光らない表示 (目に優しい)	電子 ペーパー 紙媒体	薄い 超低消費電力 固定	三つの特長 ・高い視認性 ・超低消費電力 (画像保持性) ・薄型で軽量
反射型			

※ 液晶自体は光らないが、バックライト付液晶ディスプレイ全体としてみると、「光る」

TOPPAN

2

E·INK

## 電子ペーパーの中でのE Ink方式

「ガラス」的な見え方  
(視野角依存あり)

「紙」的な見え方  
(カラーは試作段階)

粒子移動型

E Ink

TOPPAN

3

E·INK

## 凸版印刷の事業機会

マイクロ  
カプセルの  
開発・製造

前面板(FPL)  
の量産

ディスプレイ  
モジュール

セットの  
製造・販売

サービス

Matrix

TOPPAN 前面板事業

Segment

TOPPAN サイネージソリューション事業

R&D

TOPPAN TOPPAN  
カラー化 印刷エレクトロニクス

TOPPAN

4

E·INK

## Electronic Paper

# デジタルサイネージ向けの表示技術

- 液晶(LCD), プラズマ(PDP), LEDが主流
  - 周囲が明るいと「光る」LCD, PDPは見えづらい
  - 太陽に勝とうとする高輝度LEDは消費電力高い
  - 地下鉄線路脇だと冷却ファンからの鉄粉等で故障
  - 動画コンテンツの継続的供給は負荷が高い
- 白黒静止画電子ペーパーにもニッチがある
  - 見やすさ、超低消費電力、ファンレス/密閉可能
  - 平常時=情報・広告、非常時=防災
  - 表現力に限界→しかしコンテンツはシンプル

**TOPPAN**      5      **E·INK**

## Electronic Paper

# 大型可変静止画表示技術の比較

	紙	電子ペーパー	LED	LCD, PDP
可変情報	×		○	
太陽下視認性	○		△	×
情報可読性	◎	○	△～×	△
省電力	◎	○	×	×
運用負荷	△	○～◎	○	△
カラー	◎	△～×	○	◎
低価格	◎	△	△	△
典型的用途	ポスター、雑誌、本、資料	電子書籍・新聞	電光掲示板	パソコン、ケータイ、テレビ
大型可変表示適性	×	○	△	×

→電子ペーパーは「情報」配信用途では致命的な欠点がない

**TOPPAN**      6      **E·INK**

## Electronic Paper

# TOPPAN電子看板の三つの特徴

- 紙のような見やすさ
  - 反射型の自然な大型表示
  - 太陽光下でも見やすい
  - 離れて見る用途 (4mm角画素)
- 超低消費電力
  - 画像の保持には電力不要
  - 更新時もLEDの1/20-1/200
- 薄型・軽量
  - 発熱せず、ファンが不要
    - 静か、ローメンテナンス
  - 形状・大きさの自由度
    - タイル化により、縦横比が変更可能 (隙間は1mm)

八文字:3W vs LED 63W  
右上: 2枚組  
右下: 10枚組

**TOPPAN**      7      **E·INK**

## Electronic Paper

# TOPPAN実験例: 愛知万博

JR飯田橋(2004年秋から10ヶ月間)  
愛知万博(2005年春から6ヶ月間)

朝・夕刊、読売新聞の日英文記事を表示  
画像更新時の消費電力約16W(LED 2800W)  
→会期中のCO<sub>2</sub>排出量はLEDの1/600  
(電子ペーパー6kg, 単色LED 3545kg)  
表示部筐体は厚さ3cm程(液晶TV部除く)

表示サイズ: 縦748 × 横520mm (縦11×横2枚)  
通信方式: 無線遠隔制御方式(PHS)  
消費電力: 1W以下(データ処理時25 W以下)

表示サイズ: 縦2.2m × 横2.6m  
消費電力: 画像更新時に約16W  
(45型液晶TV = 250W、同規模LED = 2800W)

東口

EXPO  
The Yomiuri Global News  
愛知万博が開幕  
優しい未来訪ぐ185日

2.6m

**TOPPAN**      8      **E·INK**

Electronic Paper

## TOPPAN実験例: イベント関連

- JPCA 2006:
  - TNCSiブース
  - 4.8m×0.8m
  - 展示やデモの案内を20秒間隔で更新
  - 4mm画素も離れて見ればOK
- 角度を付けて設置

**TOPPAN** 9

Electronic Paper

## TOPPAN電子看板: 大阪阿部野橋駅

- フリーぺーパー配布ラックに組み込み、プロモーションに活用
- 20秒間隔で情報更新、時間帯と曜日に合わせた内容を表示
- 2007年9月～2008年5月、コンコースに設置

**TOPPAN** 11 **E·INK**

Electronic Paper

## TOPPAN実験例: 千葉大学

防災用途: 千葉大学防災訓練に試用(2006年秋)

非常事態 Emergency 150m グランドへ  
地震発生 Earthquake 150m グランドへ  
案内板型  
掲示板の中に設置:小型  
通行者の7割の目を引き、案内機能の有効性を確認

災害対策本部:通信型 メールの題名を表示することで複数キャンパスからの情報を集約

例:広告費170万円/年  
付加価値3倍以上も  
【電子看板によるソリューション】

- 1) 固定表示、長期契約(～1年)
- 2) 1クライアント&1ブランドが基本
- 3) 限定された広告枠の数 (LCD、PDPIは鉄粉等で設置困難)
- 4) 紙による入稿・審査作業

**TOPPAN** 10

Electronic Paper

## 電子ペーパーで地下鉄広告枠はこう変わる

例:広告費170万円/年  
付加価値3倍以上も  
【現在の地下鉄内照枠広告】

- 1) 可変情報を15秒単位で切替え、日時に合わせタイムリーな表示
- 2) 複合広告が初めて可能に
- 3) 省電力で発熱せず、密閉構造可能な電子ペーパーによって枠を多重活用
- 4) インターネットで運用負荷を低減

**TOPPAN** 12 **E·INK**

## Electronic Paper

# 仙台市地下鉄の電子ペーパーサイネージ

- 仙台市交通局と共同実証実験
  - 【実験期間】: 2007年12月3日～2008年11月30日
  - 【ねらい】: 固定表示だった内照広告枠に、可変表示の電子ペーパーサイネージを組み込むことで多重活用し、タイムリーな情報を電車を待つ利用者に提供する
- 2008年12月から商用化
  - ・仙台駅2枚
  - ・勾当台公園駅1枚
  - ・長町南駅1枚

72" (384x240)表示で  
消費電力は最大21W  
 -表示部最大4W  
 -制御部8W  
 -通信部9W  
 - 小型PC+PHS



**TOPPAN** 13

## Electronic Paper

# 地下鉄仙台駅での注目率調査

- 注目率は大幅向上（ホームで調査：5秒以上、視線を上げた場合をカウント）
 

	注目率 (%)		注目率の変化						
	事前	事後	事後-事前	0.0	10.0	20.0	30.0	40.0	50.0
平均	46.02	68.88	22.86						
性別 × 年代別									
男性18～19歳	46.15	87.50	41.35						
男性20～34歳	31.66	66.41	34.74						
女性18～19歳	47.06	78.26	31.20						
女性20～34歳	41.99	68.45	26.46						
女性35～49歳	45.31	57.91	12.60						
女性50歳以上	67.74	67.88	0.14						

若年層で大幅向上
- ・平均注目率: 46.0% → 68.9%
  - ・男性46.0% → 71.6%、女性46.0% → 65.4%
  - ・得られた属性情報は、表示する広告とターゲット層のマッチングに活用

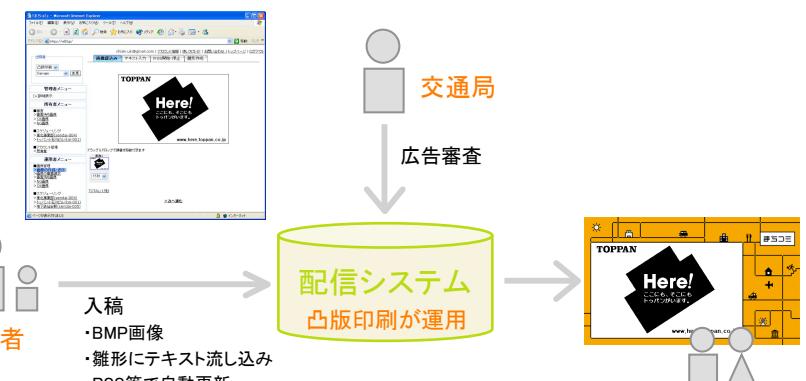


**TOPPAN** 15

## Electronic Paper

# 電子ペーパーサイネージシステム概要

システムの操作はWebブラウザを用いて全てオフィスから可能  
手軽に電子ペーパーサイネージに出す情報の管理が可能

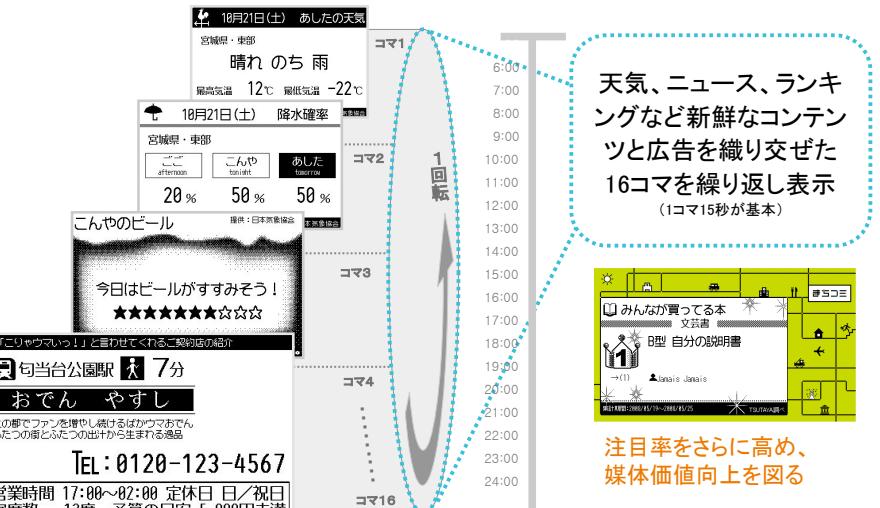


**TOPPAN** 14

**E·INK**

## Electronic Paper

# まちコニ:お役立ちコンテンツの例



天気、ニュース、ランキングなど新鮮なコンテンツと広告を織り交ぜた16コマを繰り返し表示(1コマ15秒が基本)

**TOPPAN** 16

**E·INK**

Electronic Paper

## 総務省関東総合通信局防災試験に参加

- '09/01/23、無線配信された防災情報の表示
- 豊島郵便局（大型）とバス停（小型）



TOPPAN 17 E·INK

Electronic Paper

## 電子ペーパーサイネージの活用（まとめ）

- 多くの人が一度に見やすい  
→人が滞留する場所に、大型の表示で伝える
- 環境に優しい電子ペーパーサイネージ  
→白黒コンテンツはシンプルでデータ量が小さい  
→カラーの化粧枠等で、彩りを添える  
→操作はオフィスからWebブラウザで可能
- 「情報」も広告（Google AdWordsの成功）  
→情報を頻繁に自動更新  
- RSS等、インターネット標準技術の活用

TOPPAN 18 E·INK